



2025 年度  
第 5 号

# 体育市民連帯 ニュースレター

大韓民国スポーツの

根本的变化を

皆さんと共に

作って行きたいです

体育市民連帯と共に

していただけませんか？

1  
ハルビン AG  
熱戦を終えて閉幕  
韓国金 16 個で  
総合 2 位



2  
選手指導者支援部 ✕  
クムナム育成部 ✕  
マーケティング室新設  
新執行部の下絵が出た



3  
スポーツ倫理センター  
幼少年選手虐待  
ソン・ウンジョン  
コーチに懲戒要求



4  
体育界の不当慣行根絶  
監査院  
大韓体育会の  
現場監査に着手



5  
大韓体育会  
傘下の  
競技団体長選挙で  
疲弊



\*

## 01 中央日報 2025. 02. 14

## ハルビン AG、熱戦を終えて閉幕・・・韓国金 16 個で総合 2 位



アジア人の冬季スポーツフェスティバル「2025 ハルビン冬季アジア大会」が 14 日、閉会式を最後に幕を閉じる。アジア 34 カ国 1300 人余りの選手が参加した今大会は 7 日開幕し、計 64 個の金メダルをめぐって真冬の熱戦を繰り広げた。

2017 年札幌大会で総合 2 位を占めた韓国は、今回も雪上と冬季で目立つ成績を出し、アジアの冬季スポーツ強国であることを立証した。最終日、カーリング男女で銀メダルと金メダルを、アイスホッケー男子で銅メダルを追加し、計金メダル 16 個、銀メダル 15 個、銅メダル 14 個を合作して 2 位の座を守った。最終優勝は金メダル 32 個を獲得した中国が占め、日本が金メダル 10 個で 3 位を記録した。今大会の韓国の成果をショートトラックとスピードスケートなどスケート種目とスノーボードとスキーなど雪上種目に分けて見てみた。

## ◆「親孝行種目」を証明したショートトラック

韓国ショートトラックはハルビンでアジア最強の位置を再確認した。一番先に開かれた混成 2000m リレーでパク・ジウォンとチャン・ソンウ、キム・テソン、キム・ゴンウ、チェ・ミンジョンとキム・ギリ、シム・ソクヒ、ノ・ドヒが優勝を合作し、チェ・ミンジョンは女子 500m と 1000m 金メダルを加えて今大会 3 冠王に上がった。また、キム・ギリが 1500 メートルで優勝し、韓国が女子個人戦を総なめし、男子はパク・ジウォンとチャン・ソンウがそれぞれ 1500 メートルと 1000 メートルを制覇し、計 6 個の金メダルを獲得した。これは 1999 年江原大会、2003 年青森大会のような歴代冬季アジア大会最多金メダルタイだ。



最大の収穫はやはりチェ・ミンジョンの復活だ。2014 年から国家代表として活躍したチェ・ミンジョンは 2023 年 3 月、世界選手権を最後に突然太極マークの返上を宣言した。2026 ミラノ・コルティナ・ダンペッツォ冬季五輪を控え、しばらくリフレッシュするために下した決断。この期間、友達に会って家族と旅行をしながら十分に休息を取った。

安息年の効果はすぐに現れた。今季復帰するやいなや、早く技量を取り戻し、今大会でショートトラックの女帝としての威容を再び誇示した。チェ・ミンジョンは「休んでいる間、一人で思索する時間を多く過ごした。精神的な余裕もたくさん取り戻した」とし、「来年の冬季五輪では中国はもちろん、カナダやオ

ランダ、ハンガリーなど世界トップクラスの選手たちと技量を競わなければならない。彼らを乗り越えるためには、結局自分自身が完璧にならないといけない。残りの1年間、仲間たちと熾烈に準備する」と話した。

ただ、韓国ショートトラックは今大会で宿題も生んだ。混成2000メートルリレーで優勝した韓国は、男女リレーはいずれも入賞できなかった。試合終盤まで先頭に出たが、立て続けに中国選手にリードを奪われた場面は解決すべき課題として残った。代表チームのユン・ジェミョン監督は「チェ・ミンジョンが成功裏に復帰し、総合大会が初めてのパク・ジウォンとキム・ギリ、チャン・ソンウが可能性を示した」としながらも「リレーは戦略の再確立が必要だ。冬季五輪まで1年が残っているだけに、選手たちと話し合いながら解決策を探ってみる」と話した。

スピードスケートでは「びっくりスター」が誕生した。2005年生まれの新星、イ・ナヒョン。女子100m競技で先輩の金ミンソンを抜いて金メダルを獲得し、スケート界を驚かせたが、チームスプリントの金メダルと500m銀メダル、1000m銅メダルで計4個のメダルを獲得した。

女子スケートで2005年生まれの李ナヒョンが新しい活路を開いたとすれば、男子スケートでは1988年生まれの李承勲が新しい歴史を書いた。男子チームパシュートで後輩のチョン・ジェウォン、パク・サンオンと銀メダルを合作して通算9番目のメダルを申告し、歴代韓国選手の冬季アジア大会最多メダリストになった。イ・スンフンは「歳月の重さは薄情で爆発力は以前のようにではなく、筋力は落ち続けている」としながらも「オランダのようなヨーロッパ国家には私よりも年上の選手たちが依然として国家代表として活躍している。さらに、他の仕事をしながら、氷速走者として活躍している。このような選手たちを見て、依然として力を得ている」と話した。



他のスケート種目でも朗報が続いた。フィギュアスケートでは男女シングルのチャ・ジュンファンとキム・チェヨンが史上初の男女シングル同伴優勝という快挙を成し遂げた。チャ・ジュンファンはショートプログラムまでは世界ランキング3位の日本の榎山雄馬に遅れをとって2位だったが、フリーで完璧な演技を披露して逆転優勝を成し遂げた。同じく金チェヨンもショートプログラム1位を記録した日本の坂本香織をフリーで破った。特に韓国フィギュアスケートの看板であることを確認したチャ・ジュンファンは「金メダルでなくても満足できた試合だった。それほど私の演技には後悔がなかった。右足首の負傷から早く回復し、これからはさらに安定的に技術を遂行する」と話した。

一方、選手団3人の少数精鋭人員を派遣した北朝鮮は、フィギュアスケートフェアで廉大玉（ヨム・デオク）-韓錦哲（ハン・グムチョル）が銀メダルを獲得した。11年のアスタナ-アルマトイ大会から続いたフィギュアスケートペア3大会連続メダル行進だ。2011年、リ・ジヒャン-テウォンヒョクが銅メダルを獲得し、2017年札幌大会ではリョム・デオクとキム・ジュシクが銅メダルを獲得した。廉大玉は2大会連続メダル獲得でもある。ただ、北朝鮮選手団は今大会の間、国内取材陣の質問には冷ややかな反応を示し、硬直した南北関係を表に出したりもした。

◆金色の展望を明らかにしたスノーボード

2018 平昌冬季五輪を基点に、韓国冬季スポーツの新たな希望として育ったスノーボードは、2000 年代生まれの金色の疾走を武器に前進を知らせた。主人公は 06 年生まれの李チュウンと 08 年生まれの金ゴンヒだ。2 人はスノーボード男子スロープスタイルとハーフパイプを並んで制覇し、雪原で太極旗を翻した。李チュウンは 2023 年国際スキー連盟 (FIS) 世界選手権スノーボード男子ハーフパイプで歴代最年少記録 (16 歳 10 ヶ月) で優勝した最高有望株だ。これは韓国スキー・スノーボード史上初の世界選手権大会入賞でもあった。さらに、昨年江原道 (カンウォンド) で開かれた冬季青少年五輪でもハーフパイプとスロープスタイルを席卷し、今大会で金メダルを追加して世界的な競技力を立証した。

金ゴンヒの跳躍も嬉しい。李チュウンに隠れて日の目を見ることができなかった金ゴンヒは、高校 1 年生であるにもかかわらず、安定的な技術を披露し、新しい顔に浮上した。これと共に、スノーボード女子の期待株であるチェ・ガオンまで加わると、全体戦力はさらに強固になる見通しだ。チェ・ガオンは昨年 1 月、試合途中で腰を痛めて今大会には出場しなかった。キム・スチョル代表チーム監督は「来年の冬季五輪の目標は男女同伴の金メダル獲得だ。残りの 1 年間、負傷を徹底的に管理しながら選手たちが良い成績を出せるように準備する」と話した。

スキーではロシア出身の帰化選手エカテリーナ・アブバクモワが話題を呼んだ。2016 年に帰化したアブバクモワはバイアスロン女子 7.5 km スプリントで優勝し、バイアスロン史上初の金メダリストとなった。李承勲はフリースタイルスキー男子ハーフパイプで、やはり韓国選手としては初めて金メダルを獲得した。韓国が強気を見せているボブスレーやスケルトン、リュージュなどのそり種目は、開催地の環境が脆弱な冬季アジア大会ではなかなか開かれず、今回も編成から外された。

冬季アジア大会は今回が 8 年ぶりの開催だった。2017 年札幌大会以後、開催を希望する都市が出てこず、2020 年には新型コロナウイルス事態まで勃発し命脈が切れた。このように大会誘致をめぐる神経戦が続いた中で、2022 北京冬季五輪を成功的に開催した中国が手を挙げ、雪と氷の都市であるハルビンで冬季スポーツフェスティバルが開かれることになった。

冬季アジア大会は 4 年後の 2029 年にはサウジアラビアのネオームシティで開かれる。中東開催は今回が初めてで、サウジは人権弾圧のイメージを消し、世界先進国に進むためにここ数年間、スポーツ投資を全面的に増やしている。クリスティアーノ・ロナウドのようなトップクラスの選手を迎え入れ、自国のサッカーリーグをブームアップさせる一方、米プロゴルフ (PGA) ツアーの対抗馬である LIV ゴルフを創設し、米国との主導権争いも繰り広げている。冬季アジア大会もこのような一環として誘致し、砂漠気候でウィンタースポーツ競技が繰り広げられる珍しい風景が予想される。

出典：<https://www.joongang.co.kr/article/25314084>

## 02 スポーツ朝鮮 2025.02.17

### 「選手指導者支援部×クムナム育成部×マーケティング室新設」下絵が出た



“選手中心、指導者中心の体育会”

柳承敏、第 42 代大韓体育会長当選者が夢見る新しい体育の時代、大韓体育会の下絵が公開された。

大韓体育会は17日午後2時、ソウル松坡区のオリンピックパークテルソウルホールで第38回理事会を開いた。第41代李ギフン執行部の4年任期を終える同日の最後の理事会に李ギフン会長はいなかった。李会長は先月14日、大韓体育会長選挙で柳承敏候補（元IOC委員・元大韓卓球協会会長）に38票差で落選した直後、辞任を宣言した。同日の理事会は、金オヨン会長権限代行（慶南体育会長）が行い、理事35人のうち20人が出席した。

この日、3番目の案件として職制規定改正案が上がってきた。2月28日、初の代議員総会を通じて公式任期を始める柳承敏当選者の意志が強く反映された結果だ。現行の5本部3室19部2チーム1事務所の職制を6本部5室1センター18部に改編する案だ。企画調整本部、体育振興本部、生活体育本部、国際本部、訓練本部など既存5ヶの本部に「選手村運営本部」を新設し、監査室、広報室、公正体育室など既存3室に秘書室、マーケティング室を新設し公正体育室と法務チームを統合し公正法務室を置いて5室体制に改編した。一時的に運営されたIOC委員支援部が秘書室になり、スイス・ローザンヌ国外連絡事務所は職制から除外された。

マーケティング室を会長直属に置いたのは、スポーツマーケティング、大韓体育会の自生力拡大に対するユ会長の同じ意志が読み取れる部分だ。現場型行政家の柳当選者は、大韓卓球協会会長時代、大企業、中堅企業のスポンサーシップを誘致し、卓越した力量を発揮したことがある。また、選手村内の訓練本部傘下に選手指導者支援部と有望株育成部を新設した部分も目につく。アテネ五輪卓球金メダリスト出身で、2人の息子が幼少年サッカー選手で、4度の五輪に国家代表として出場し、三星生命で選手、コーチとして活躍しただけに、柳氏は後輩選手、先輩・後輩指導者の人権と福祉に真剣だ。柳当選者は14日、鎮川選手村指導者懇談会でもこの部分を力説した経緯がある。

また、既存のスポーツ医科学部を選手村長直轄のメディカルセンターに改編し、選手に対するスポーツ医学支援を強化する一方、副村長に冬季訓練センターの運営および冬季種目管理、支援の役割を与え、役割と業務を明確にした。

出典：<https://sports.chosun.com/sports-news/2025-02-17/202502170100106800016210>

### 03 イーデイリー 2025.02.12

#### スポーツ倫理センター、幼少年選手虐待ソン・ウンジョン、コーチに懲戒要求



文化体育観光部傘下のスポーツ倫理センターが児童虐待の疑いで有罪判決を受けたソン・ウンジョン SON サッカーアカデミー監督をはじめとする指導者たちに懲戒を決めた。

12日、スポーツ倫理センター（以下、センター）によると、センター側は前日、審議委員会を開き、ソン監督とソン・フンユン首席コーチなど、SON サッカーアカデミー所属の指導者3人に対する暴力不正が認められると判断した。

これに伴い、文化体育観光部長に「大韓体育会に関連体育団体に被被告人全員に対して懲戒を要求すること」を要請することを前日決定した。

国民体育振興法上、スポーツ倫理センターは調査内容と関連して必要な場合、文化体育観光部長官に措置・補完要求、再措置要求、体育指導者資格取り消しなどを要請することができる。また、文体部長官は、ス

スポーツ不正や体育界の人権侵害などに関連し、体育団体に責任がある者に対する懲戒要求または勧告、是正命令を下すことができる。

スポーツ倫理センターは昨年7月、被害者側から申告を受け付けた後、供述資料と通話録取録、関連映像などを提出してもらい、調査した後、このように事件を終結したという。

先立ってソン監督などは児童福祉法上の児童虐待疑惑で昨年罰金 300 万ウォンの略式命令と 40 時間の児童虐待治療プログラム履修命令を受けた経緯がある。 略式命令は容疑が相対的に軽い事案に対して裁判所が書面審理だけで罰金や過料を賦課する手続きだ。

この事件は昨年3月19日、被害児童側が警察に告訴状を提出し、同年6月にソン監督などが検察に送致された事実がマスコミを通じて報道され知らされた。

被害児童側は「沖縄キャンプ訓練中だった3月9日、あるコーチが被害者の太もも部位をコーナーキック棒で殴り、2週間の治療が必要な傷を負わせた」とし、警察の調査では被害者所属チームが該当コーチから決まった時間内にゴールポストから中央線まで走って来られなかったため、うつぶせになった姿勢でお尻をコーナーキック棒で殴られたという。

陳述には被害児童が沖縄キャンプ訓練期間だった3月7～12日、訓練中にミスをしたという理由でソン監督からも悪口を言われたことをはじめ、競技と基本技訓練が下手だという理由で悪口を言われたという内容も含まれていると知られた。

また、アカデミー所属選手たちが一緒に住む宿舎で、あるコーチによってお尻とふくらはぎを何度も殴られ、もみあげを引っ張ったり、頭の部位を殴られたりしたという主張も含まれていた。

このような事実が知らされるとソン監督は「誓ってアカデミー指導者たちの行動において子供たちに対する愛が前提にならない言葉と行動は決してなかった」として「時代の変化と法で定める基準をキャッチできず、自分のやり方だけで子供たちを指導した点を反省する」と話した。

以後、検察はソン監督などを児童福祉法違反の疑いで略式起訴しながらも児童関連機関就職制限命令は要請しなかった。 ソン監督らは略式起訴直前、裁判所に200万ウォンずつ計600万ウォンを供託したが、被害児童側は供託金の受領を拒否したという。

出典：<https://www.edaily.co.kr/News/Read?newsId=03273446642069864&mediaCodeNo=257&OutLnkChk=Y>

## 04 ニュース 1 2024. 12. 17

### 「体育界の不当慣行根絶」… 監査院、大韓体育会の現場監査に着手



監査院は機関運営全般にわたって不当運営論難が提起された大韓体育会に対して現場監査に着手した。

17日、政府によると、監査院行政安全2課はこの日から4月4日まで大韓体育会と会員団体、文化体育観光部を相手に大韓体育会の運営および管理・監督実態に対する実地監査(現場監査)を行う。

監査院は国家代表選抜過程に対する透明性と公正性問題はもちろん、選手訓練・活動支援と負傷・人権侵害などにとまなう保護に対して不公正な契約と適時性論難がふくらんだ大韓体育会と傘下種目団体などの指導・監督など運営実態を点検する計画だ。

また、国会・言論で提起された権力独占と予算不当執行疑惑など大韓体育会と傘下団体の構造的問題、補助金・後援金など予算執行過程上の不条理有無、文体部の管理監督などを全般的に調べることになる。

監査院は昨年 11 月 27 日から大韓体育会運営などに対する特別監査を進行すると明らかにし、資料収集に着手した経緯がある。監査院は、実地監査に乗り出す前に書面および対面で資料を収集する。

監査院は指導者・選手選抜過程の不透明または不当介入、選手訓練・活動支援過程の不公正または不当契約、大韓体育会と傘下種目団体の補助金・後援金流用または不当執行など大韓体育会と傘下団体運営上の不正情報提供も受けてきた。

先立って文体部は昨年 9 月、監査院に大韓体育会に対する公益監査を請求し、大韓体育会も文体部に対する公益監査を請求した経緯がある。

当時、文体部は大韓体育会の不適正な運営全般に関する問題点を点検するとし、監査院に公益監査を請求した。パリオリンピック参観団の運営をはじめ、後援会社の独占供給権契約、特定業者への仕事の集中発注などを問題視した。

大韓体育会も昨年 10 月、文体部が大韓体育会を経ずに生活体育予算を地方自治体に移管したり、国会で確定した事業予算執行過程で文体部が過度に介入し故意に事業承認を遅延したなどの理由で公益監査を請求した。

国務調整室「政府合同公職服務点検団」も昨年 10 月から一ヶ月間、大韓体育会点検を進行し李ギフン前大韓体育会長など 8 人を警察庁国家捜査本部に捜査依頼した。

点検団によると、△職員の不正採用（業務妨害）△後援物品の私的使用（横領）△物品後援要求（金品など授受・第三者賄賂）△予算浪費（背任）など各種不正疑惑が明らかになった。

一方、議論になった李ギフン前会長は、先月行われた第 42 代大韓体育会長選挙で、柳承敏、元国際オリンピック委員会（IOC）選手委員に押されて落選した。

監査院関係者は「体育界の慢性的・構造的問題はもちろん不当な慣行を改善するよう努力する」と明らかにした。

出典：<https://www.newsl.kr/politics/pm-bai-comm/5692105>

## 05 韓国日報 2025. 02. 17

### 大韓体育会傘下の競技団体長選挙で疲弊



大韓体育会傘下の一部の競技団体が会長選挙の後遺症で苦しんでいる。選挙過程の公正性論議に加え、一部では金品ばらまき疑惑まで提起している。

韓国日報の取材を総合すると、昨年 12 月 20 日に行われた大韓パークゴルフ協会会長選挙の際、金品のばらまきがあったという投書が寄せられた。当時の雑音にもかかわらず、A 当選者は大韓体育会の承認を受けて会長職務を遂行中だ。

終わったようだった会長選挙論議は、落選者の一部が当選無効および職務停止仮処分申請を提起し、再点火している。前江原道 C 会長は、当選者が運動員に金品と席の提案をしながら、現金 3,000 万ウォンを送ったと暴露した。当選者側のある運動員も、選挙過程に不正があったとし、法律事務所に自分の携帯電話を提出したという。

これに対して A 会長は「選挙過程に金品を回した事実はなく、江原道会長に金品と席の提案をした内容に対して指示した事実はない」と釈明した。

先月実施された大邱パークゴルフ協会会長選挙でも、当選者の金品散布疑惑が提起され、大邱パークゴルフ協会選挙運営委員会が警察に捜査を依頼した。

先立って先月行われた慶北陸上連盟会長選挙過程でも公正性論難が提起され、一部代議員側の告発と共に慶北体育会も監査に乗り出した。

「歴代会長の一部が任期中に中途辞退したことには特定役員の専横があった」、「全国体育大会出場選手訓練費を会長と事務局長が着用した」、「蔚珍、亀尾での道民体育大会のための運動場ウレタントラック交替工事の時に 5000 万ウォンの発展基金を受け取り任意に使った」などの情報提供が殺到している。

これに対して慶北体育会関係者は「代議員嘆願が受け付けられ慶北陸上連盟会長選挙と関連選挙運営委構成規定違反と訓練費不当受領など提起された嘆願まで監査を実施している」と釈明した。

一方、キム・ジェウォン祖国革新党議員は先月 24 日、体育団体長選出過程で透明性と公正性を確保する内容を盛り込んだ「国民体育振興法一部改正法律案」を代表発議した。改正案には、大韓体育会の会員種目団体が会長を選出する際、投票で会長を選出し、中央選挙管理委員会に委託しなければならないという内容が明示された。

出典：<https://www.hankookilbo.com/News/Read/A2025021708000001254?did=NA>

## 06 週間スポーツニュース

大韓体育会加盟団体のうち「テニス・キックボクシングのみ人権規定なし」

[https://www.nocutnews.co.kr/news/6293670?utm\\_source=naver&utm\\_medium=article&utm\\_campaign=20250214033650](https://www.nocutnews.co.kr/news/6293670?utm_source=naver&utm_medium=article&utm_campaign=20250214033650)

順천시、故郷愛基金で障害福祉・生活体育事業を推進

<https://www.yna.co.kr/view/AKR20250217066100054?input=1195m>

全国冬季体育大会に京畿学生選手 447 人が出場

<https://www.news1.kr/local/gyeonggi/5691876>

水原市資源回収施設の上部に「体育施設・公園」を作る

<http://news.mt.co.kr/mtview.php?no=2025021713084994409>

統一部、脱北者の健康増進のために国民体育振興公団と MOU

[https://www.news1s.com/view/NISX20250217\\_0003067963](https://www.news1s.com/view/NISX20250217_0003067963)

「若いつて？ 体育人生 35 年・・・健康的なコミュニケーションの先頭に立つ」

<https://shindonga.donga.com/3/all/13/5449132/1>

江原道自治道、2025年体育事業拡大「競争力」強化

<https://www.sportsseoul.com/news/read/1495425?ref=naver>

清州市体育会、契約不発業者デザイン「無断盗用」物議

[https://www.newsis.com/view/NISX20250217\\_0003068468](https://www.newsis.com/view/NISX20250217_0003068468)

ハルビンアジア競技大会の成功的な仕上げと新しい体育協力のスタート

<https://www.jemin.com/news/articleView.html?idxno=787888>

## 体育市民連帯オンライン 定期後援案内

万人が楽しむスポーツ世界、体育市民連帯が共に作ります。

私達連帯の活動に積極的に賛同していただくことを願います。

私たち体育市民連帯は体育人の権益保護と  
福祉実現のために努力しています。  
皆さんの小さな心づかいがより良い世界のための  
体育市民連帯活動に強固な土台となります。

体育市民連帯会員として力になろうと  
される方は下の口座に後援お願いします。

国民銀行 086601-04-095940

口座名義：体育市民連帯

オンライン定期後援は下のリンクを通じてホームページからできます。

多くの関心をお願いします。

体育市民連帯 ソウル市 瑞草区 瑞草洞 孝寧路 230 スンジョンビル 407 号

Tel : 02-2279-8999、E-mail : [sports-cm@hanmail.net](mailto:sports-cm@hanmail.net) ホームページ : <http://www.sportscm.org/>

日本語訳：佐藤好行 新日本スポーツ連盟 国際活動局 韓国担当 [jr1fep@gmail.com](mailto:jr1fep@gmail.com)

週刊ニュースレターバックナンバー（資料室） <http://www.yg.jpn.org/sportscm/index.html>